

### 第3章 学生生活の充実感・満足感

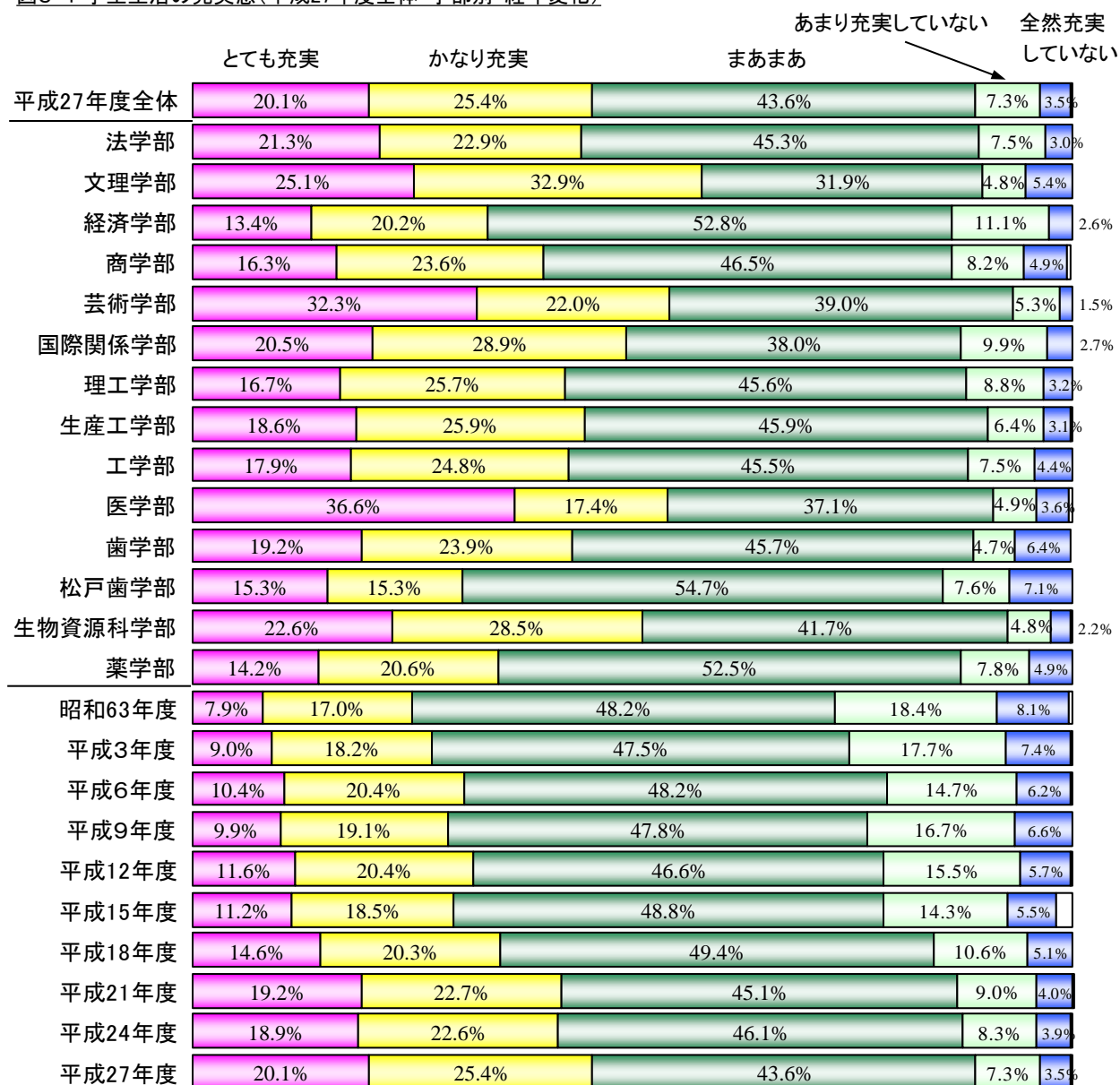
#### 1. 学生生活充実感

本学学生の45.5%が学生生活に充実感。学部間で多少の差。  
昭和63年以来、充実感は大幅に高まっている。

学生生活の充実感について本学学生全体の回答を見ると、「とても充実」が20.1%、「かなり充実」が25.4%となっており、45.5%の学生が「充実している」（「とても充実」と「かなり充実」の合計）と回答しています。学部別に「充実している」と答えた学生の比率を見ると、文理学部が58.0%で最も高く、次いで芸術学部（54.3%）、医学部（54.0%）、生物資源科学部（51.1%）の順となっています。一方、松戸歯学部と経済学部では30%強にとどまっており、「まあまあ」という回答が過半数を占めています。

経年変化を見ると、「充実している」とする比率は昭和63年度から27年間で20.6ポイント増となっており、学生生活の充実感はかなり高まっているようです。

図3-1 学生生活の充実感(平成27年度全体・学部別・経年変化)



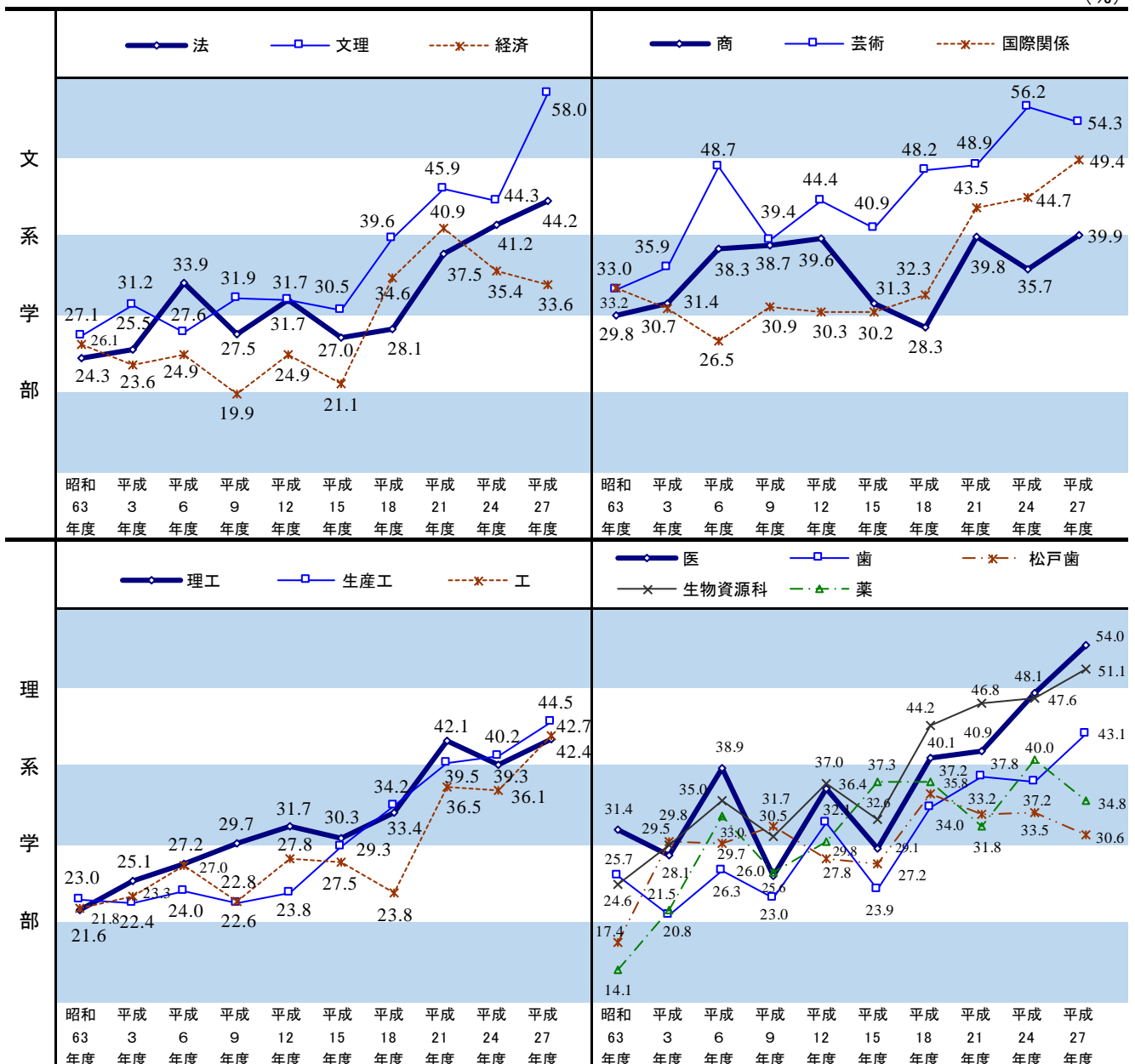
## 2.学部別 学生生活充実感の経年変化

学生生活が充実している学生の比率は、経済学部は平成18年度、工学部・国際関係学部・商学部は平成21年度に急上昇。医学部・歯学部・生物資源科学部・法学部はこの12年間で大幅増加。文理学部の伸びは顕著。

学部ごとに「学生生活が充実している」学生（「とても充実」と「かなり充実」の合計）の比率の経年変化を見ると、昭和63年度からの27年間に大多数の学部で概して高まる傾向が見られます。また、学部により短期間に急上昇した時期があることが分かります。例えば経済学部は平成15年度から平成18年度の3年間に21.1%から34.6%と13.5ポイント増、同様に工学部・国際関係学部・商学部は平成21年度にそれぞれ3年前より10ポイント以上増加しています。医学部では平成15年度から平成27年度の12年間で24.9ポイント増、歯学部・生物資源科学部・法学部では同期間に20ポイント弱の増加が見られます。文理学部では平成15年度から6年間で15.4ポイントの増加、直近の3年間では13.7ポイントの増加と大幅な伸びが見られます。

図3-2 「学生生活が充実している」学生の比率の経年変化（学部別）

(%)



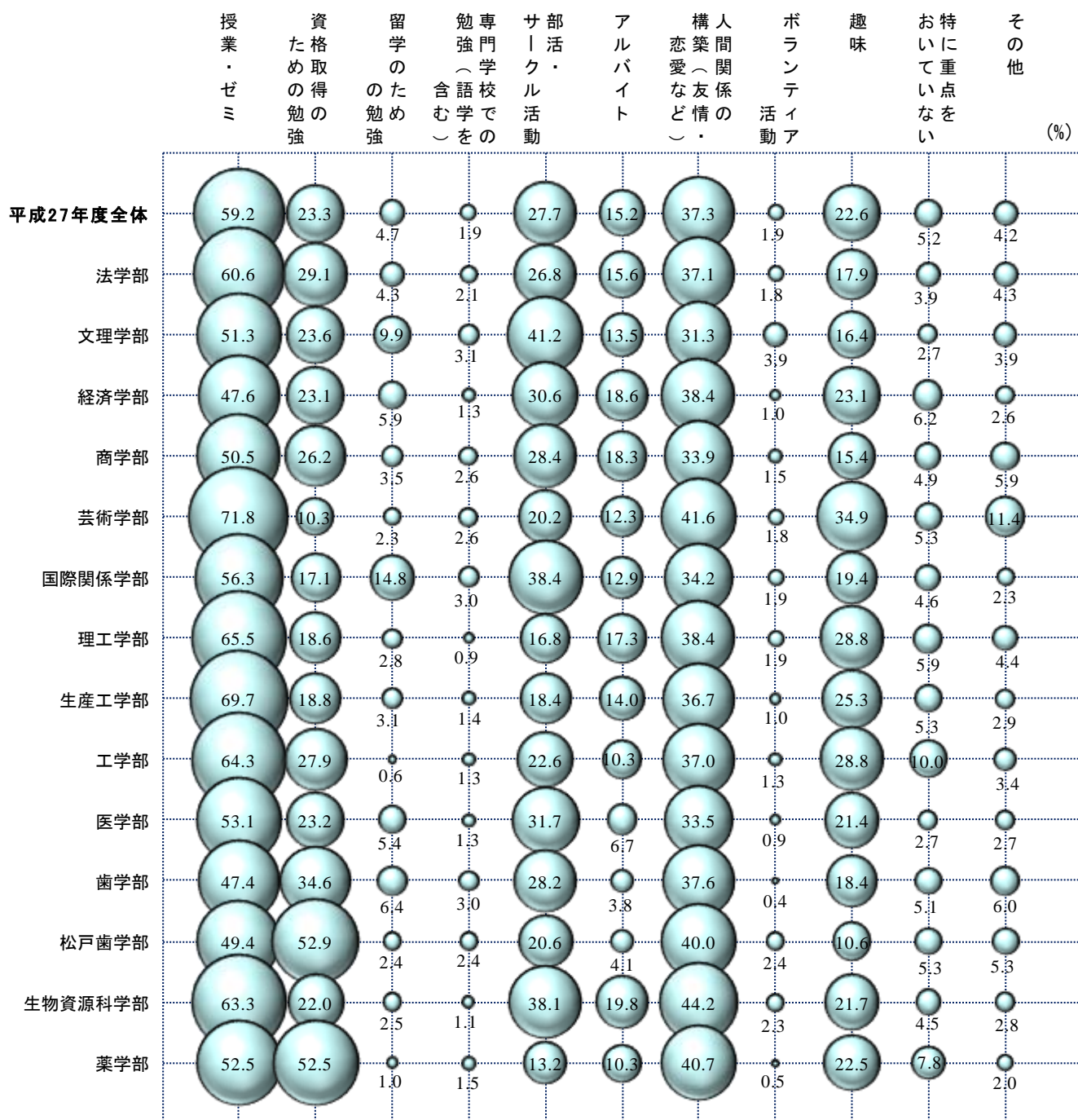
(注) 「とても充実している」と「かなり充実している」の%の合計

### 3. 学生生活で重要視すること

学生生活で重要視することは、「授業・ゼミ」が1位、次いで「人間関係の構築」。  
「人間関係」より「授業・ゼミ」重視が強まる傾向が9年前から続く。

学生生活で重要視することを全体で見ると、「授業・ゼミ」が59.2%で最も高く、「人間関係の構築」が37.3%で2番目、「部活・サークル活動」「資格取得のための勉強」「趣味」が20%台で続いています。学部別に見ると、9年前の調査では「人間関係の構築」がトップの学部が7学部ありましたが、6年前は歯学部のみ、3年前は歯学部と薬学部（薬学部は「授業・ゼミ」と同率）、今回は皆無でした。人間関係構築より授業・ゼミ重視の傾向が顕著になってきています。

図3-3 学生生活で重要視すること(平成27年度全体・学部別)

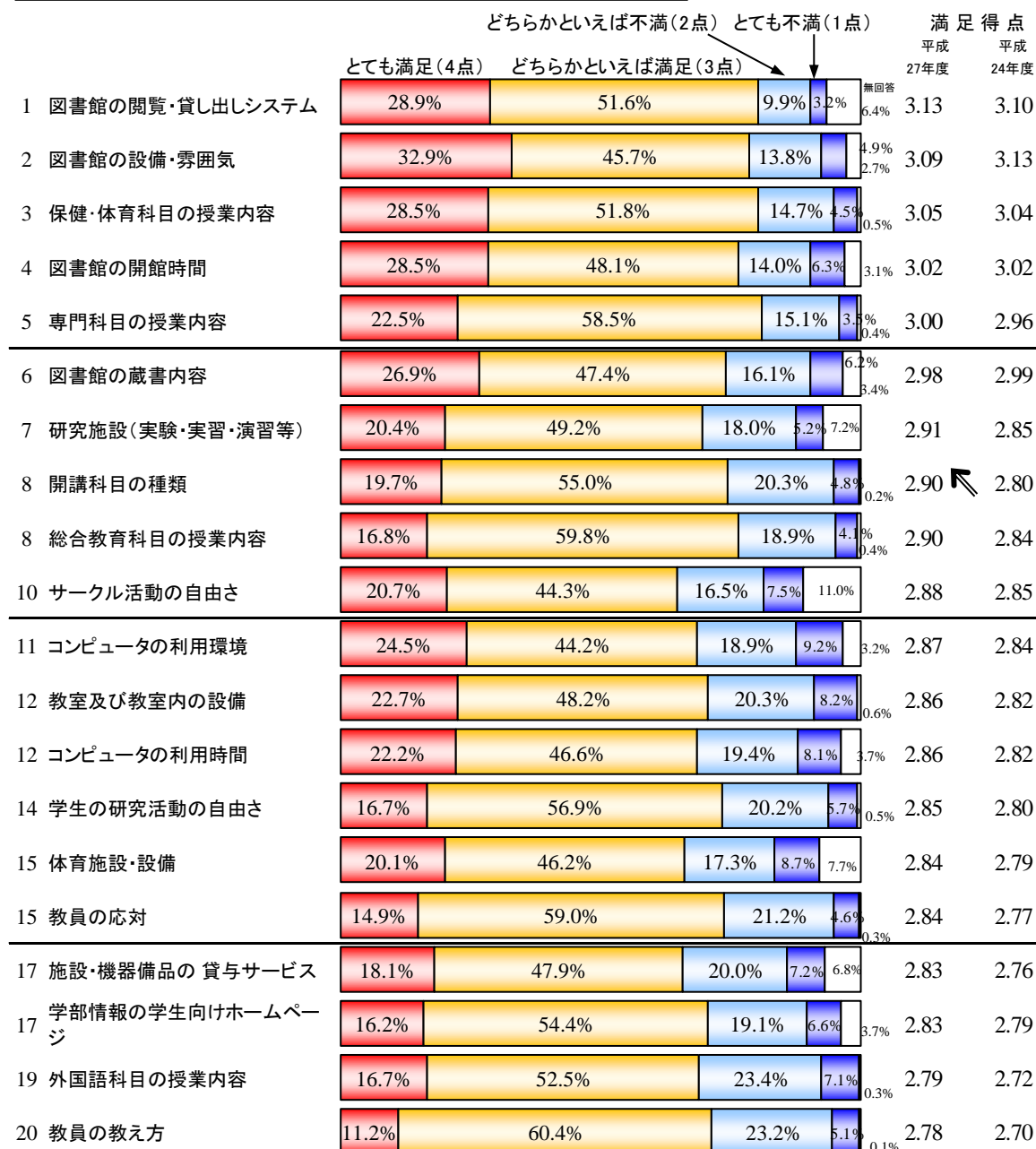


#### 4. 日本大学全体でみた満足得点の高い項目

図書館に対する満足感に加え、授業内容の満足感も高い。  
3年前と比較して、開講科目の種類に対する満足感の向上が目立つ。

授業・施設・対応・サービスについての学生全体の満足得点の高い順を見ると、「図書館の閲覧・貸し出しシステム」が3.13で最も高く、「図書館の設備・雰囲気」「図書館の開館時間」「専門科目の授業内容」が5位以内にランクされています。各学部とも図書館を重要視しており、IT技術による全学統一検索・閲覧システムの導入、ラウンジコーナーの設置など多機能化の推進が学生に評価されていることが分かります。授業内容については、「保健・体育科目」が3位、「専門科目」が5位、「総合教育科目」が8位にランクされており、図書館だけでなく、授業に対する満足感も高いと言えます。3年前と比較すると、「開講科目の種類」に対する満足感の向上が目立っています。

図3-4 授業・施設・対応・サービスの満足得点ベスト20(平成27年度全体)



注) 満足得点は「とても満足(4点)」～「とても不満(1点)」とした加重平均値。無回答は母数から除いている。

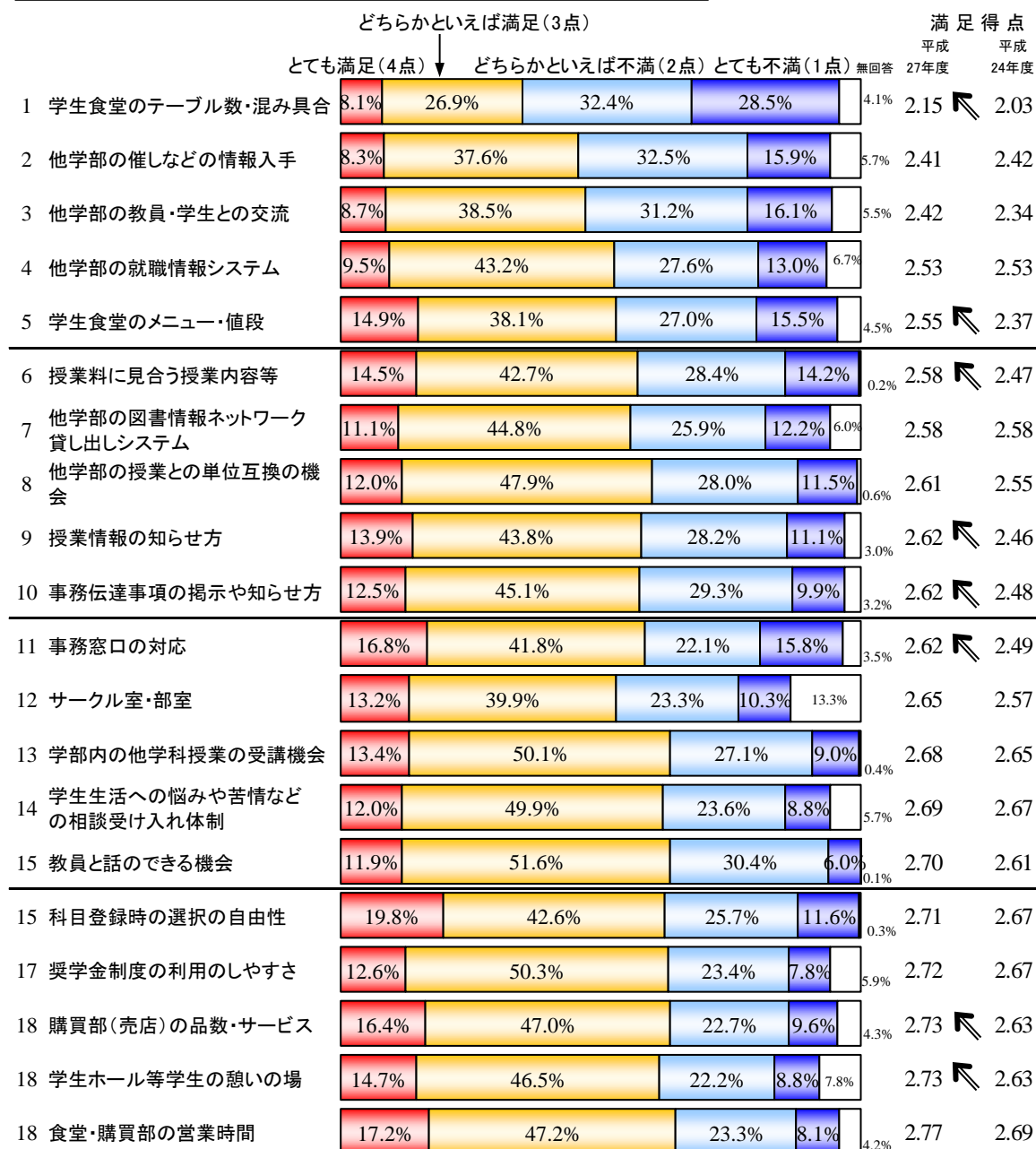
0.10点以上上昇……

## 5. 日本大学全体でみた満足得点の低い項目

学生食堂、学部間の交流等に関する不満が依然強い。  
3年前と比較して不満感は減少傾向、特に学生食堂や学部内情報伝達方法で顕著。

授業・施設・対応・サービスについて、学生全体の満足得点の低い順を見ると、「学生食堂のテーブル数・混み具合」が2.15（不満が60.9%）でワースト1位、「学生食堂のメニュー・値段」がワースト5位と学食に対する不満が強いようです。「他学部の催しなどの情報入手」「他学部の教員・学生との交流」「他学部の就職情報システム」がワースト2位から4位となっており、14学部という大学の規模を生かした交流や情報の充実を強く望んでいることが分かります。3年前と比較すると、学食に対する不満や「授業情報の知らせ方」「事務伝達事項の掲示や知らせ方」といった学部内の情報の伝達方法についても不満は軽減する傾向が強く見られます（満足得点が0.14点以上アップ）。

図3-5 授業・施設・対応・サービスの満足得点ワースト20(平成27年度全体)



注) 満足得点は「とても満足(4点)」～「とても不満(1点)」とした加重平均値。無回答は母数から除いている。

0.10点以上上昇… ↗



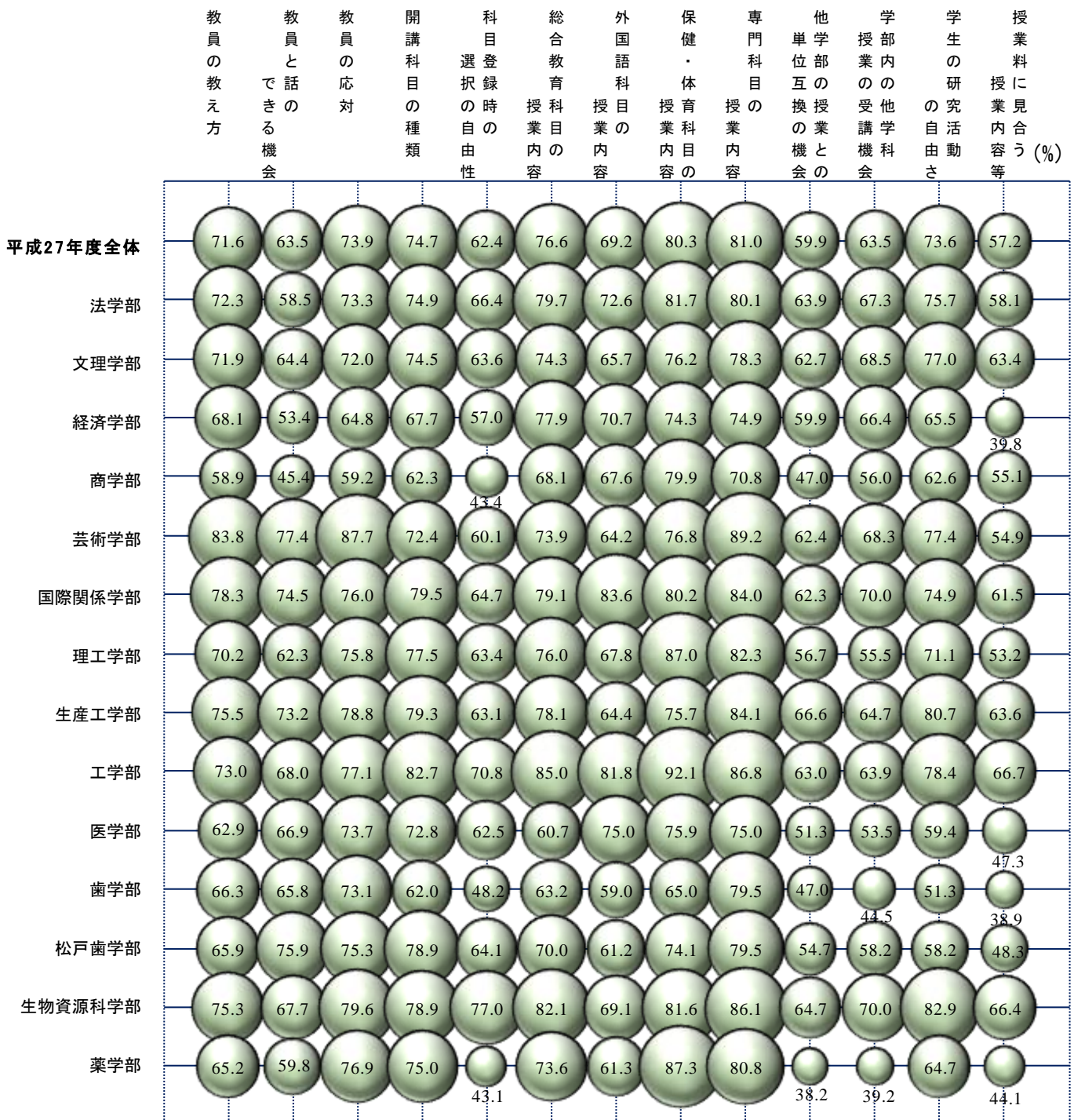
## 6.授業についての満足層の比率

「専門科目の授業内容」は8学部で80%以上の学生が満足。  
3年前より「教員の対応」が商学部・工学部で、「授業料に見合う授業・施設」が法学部で向上。

授業についての満足層（とても満足+どちらかといえば満足）の比率を学部別に見たものが下図です。「教員の教え方」と「教員の対応」は商学部を除く13学部で60%以上、芸術学部では80%以上と高くなっています。「専門科目の授業内容」は芸術学部の89.2%を筆頭に工学部・生物資源科学部等8学部で80%を超え満足層の高さが際立っています。

3年前と比較すると、「教員の対応」が商学部と工学部で、「授業に見合う授業内容・施設等」が法学部でそれぞれ10ポイント以上満足層が拡大しています。

図3-6 授業についての満足層の比率(平成27年度全体・学部別)



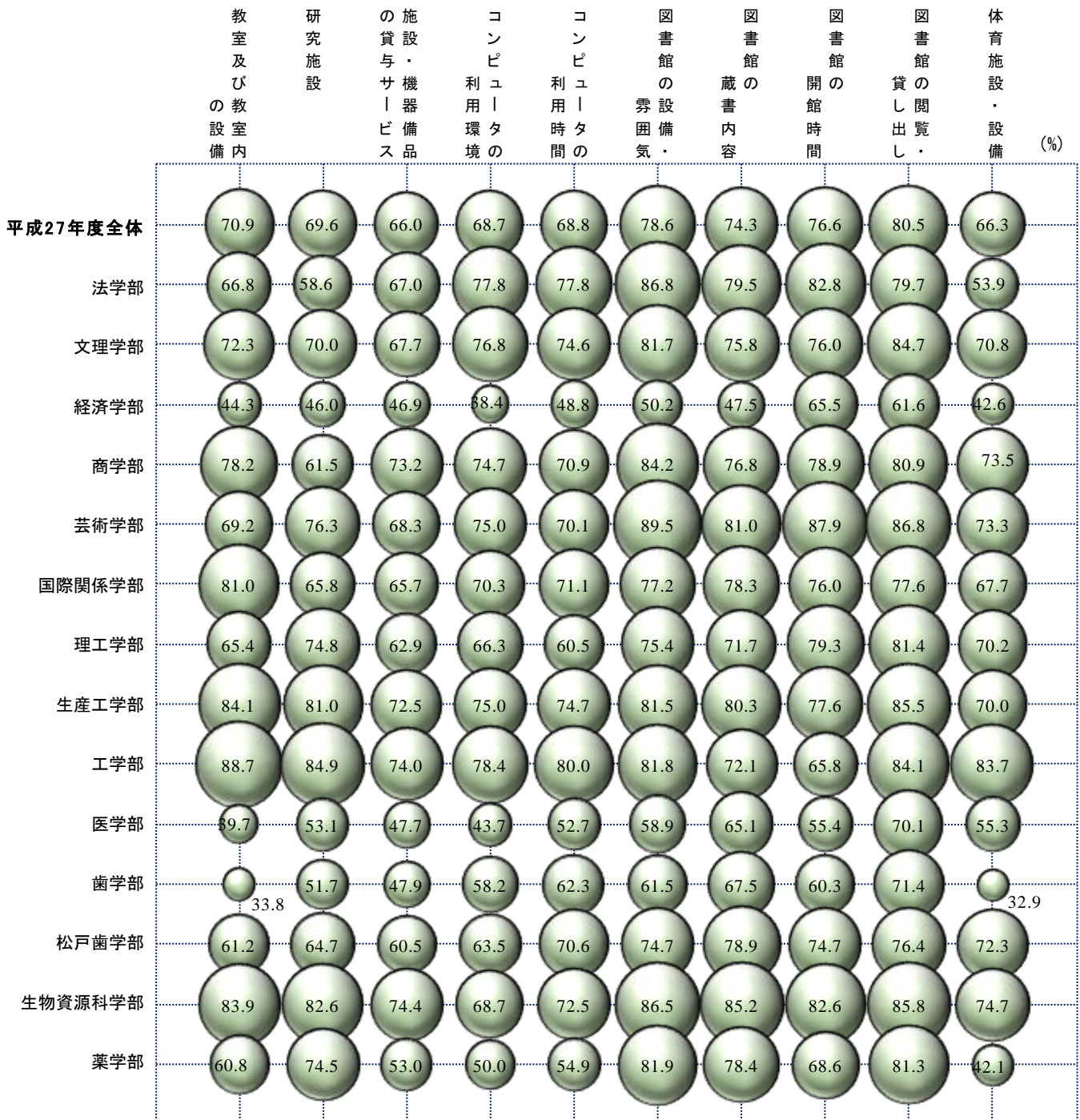
## 7. 施設についての満足層の比率—その1

「教室及び教室内の設備」「研究施設」は工学部・生物資源科学部・生産工学部で満足感が高い。  
3年前と比較して、法学部で「教室及び教室内の設備」の満足感アップが顕著。

勉学に関する施設について、満足層(とても満足+どちらかといえば満足)の比率を学部別に見たものが下図です。「教室及び教室内の設備」「研究施設」共に80%台と高い学部は工学部・生物資源科学部・生産工学部、図書館に関して「設備・雰囲気」「蔵書内容」「開館時間」「閲覧・貸し出しシステム」の全てが80%台と高い学部は芸術学部と生物資源科学部です。

満足層の比率を3年前と比較すると、法学部で「教室及び教室内の設備」が16.4ポイント増加、商学部と芸術学部で「施設・機器設備の貸与サービス」とコンピュータの「利用環境」「利用時間」がそれぞれ12ポイント以上増加している点が目立っています。

図3-7-1 施設についての満足層の比率(平成27年度全体・学部別)—その1





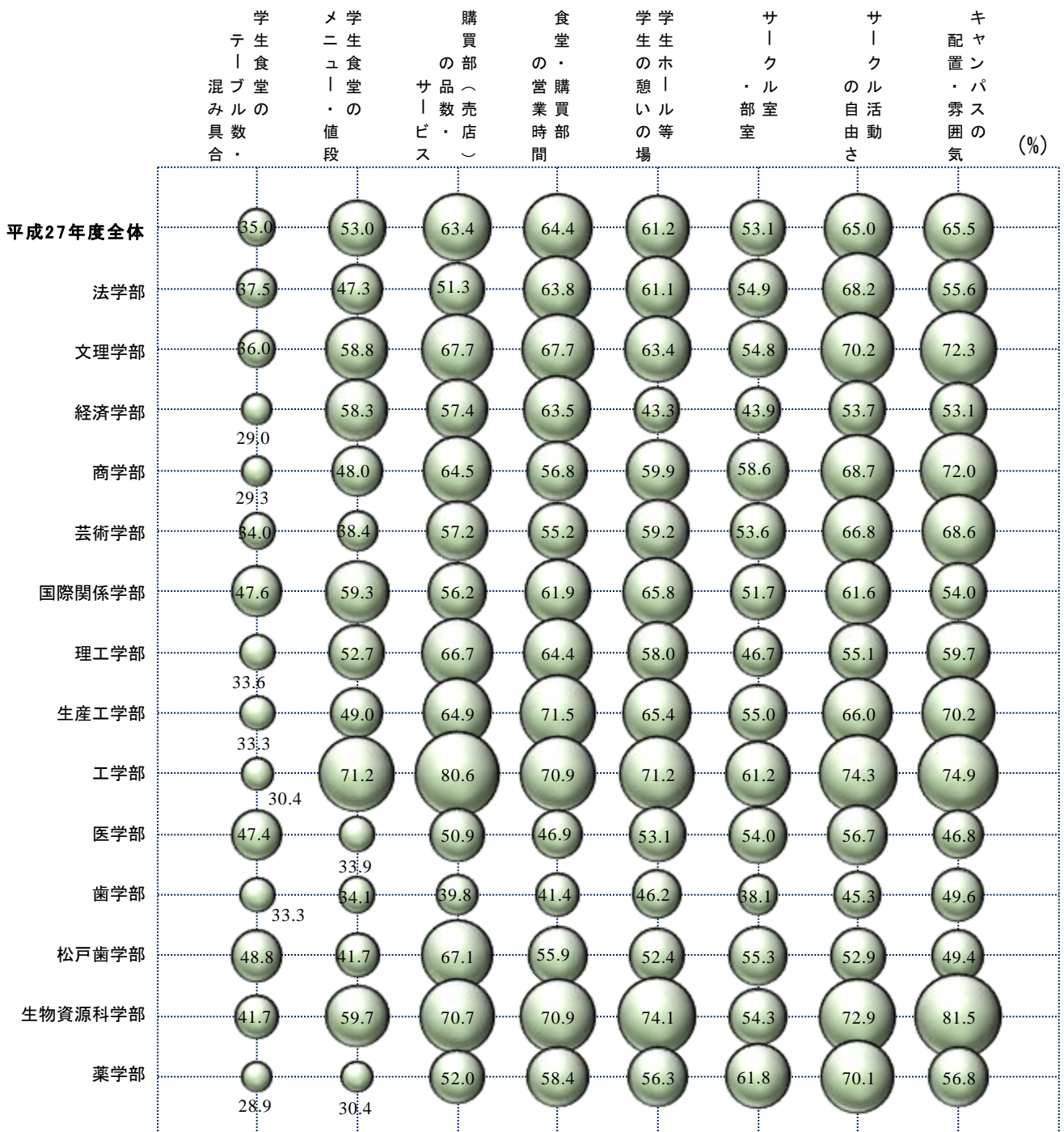
## 7. 施設についての満足層の比率—その2

3年前より、学生食堂の「テーブル数・混み具合」が4学部、  
「メニュー・値段」は5学部で満足層の増加大。

付帯施設について、満足層(とても満足+どちらかといえば満足)の比率を見たものが下図です。「購買部(売店)の品数・サービス」は工学部、「キャンパスの配置・雰囲気」については生物資源科学部でそれぞれ80%強と高い点が目立っています。

3年前と比較すると、法学部と商学部で「学生ホール等学生の憩いの場」「サークル室・部室」「キャンパスの配置・雰囲気」の満足層が10ポイント以上増加、学生食堂の「テーブル数・混み具合」が文理学部・法学部・歯学部・薬学部、「メニュー・値段」が商学部・法学部・歯学部・芸術学部・生物資源科学部でそれぞれ10ポイント以上増加と目立っています。

図3-7-2 施設についての満足層の比率(平成27年度全体・学部別)—その2





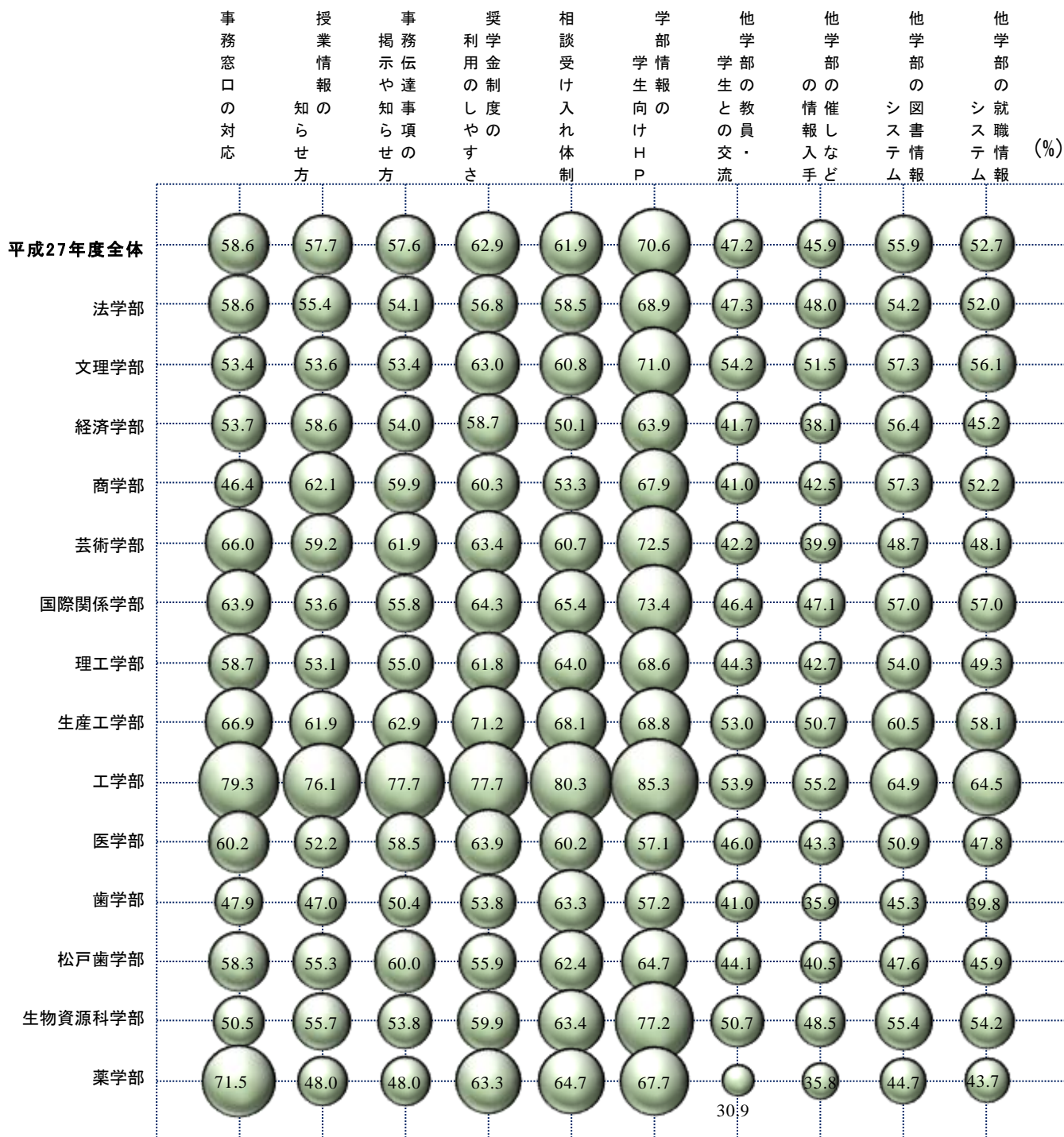
## 8. 対応・サービスについての満足層の比率

3年前と比較して、商学部・芸術学部・経済学部で「授業情報の知らせ方」等大幅向上。

学部と本学全体の対応・サービスについての満足層(とても満足+どちらかといえば満足)の比率を見たものが下図です。「事務窓口の対応」から「学部情報の学生向けホームページ(HP)」まで学部の対応・サービス6項目全てで工学部が80%前後で最も高くなっています。

3年前と比較すると、商学部では「授業情報の知らせ方」(21.0ポイント増)「学部情報の学生向けHP」(17.9ポイント増)等学部の対応・サービス全てで、芸術学部では「授業情報の知らせ方」「学部情報の学生向けHP」が20ポイント前後増、経済学部でも「授業情報の知らせ方」で15.6ポイント増と、満足感が大幅に向上しています。

図3-8 対応・サービスについての満足層の比率(平成27年度全体・学部別)

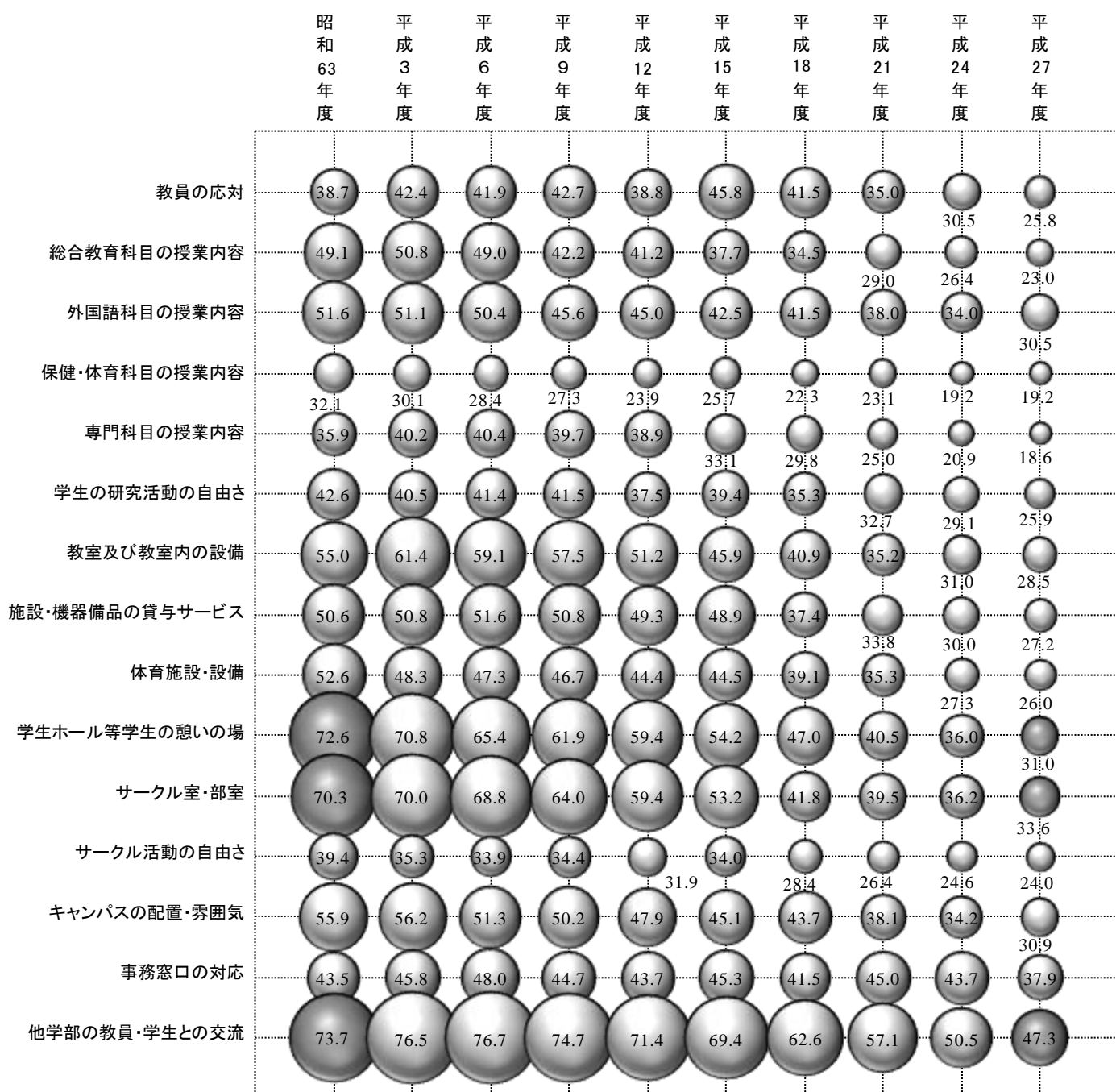


## 9.不満足項目の経年変化

「学生の憩いの場」と「サークル室・部室」は27年前より不満の漸減傾向続く。  
 「他学部の教員・学生との交流」「教員の応対」「事務窓口の対応」も不満が減少傾向。

第1回調査（昭和63年度）から継続している調査項目について、不満足比率を経年変化で見たものが下図です。不満層（とても不満である＋どちらかといえば不満である）の漸減傾向が顕著なのは「学生ホール等学生の憩いの場」（27年間で41.6ポイント減）と「サークル室・部室」（同36.7ポイント減）です。また、「他学部の教員・学生との交流」についての不満も平成6年度の76.7%をピークに漸減し、21年間で29.4ポイント減少しています。また、「教員の応対」の不満は平成15年度の45.8%から12年間で20.0ポイント減少、24年間40%台で推移し続けていた「事務窓口の対応」も平成27年度は37.9%と減少しています。

図3-9 不満足項目の経年変化(全体)



## 10.不満足項目の経年変化－3年前との比較

3年前と比較して、「授業情報の知らせ方」と「学生食堂メニュー・値段」の不満が減少傾向大。  
 商学部・芸術学部・法学部・国際関係学部は多分野で不満が減少。

不満足（とても不満である＋どちらかと言えば不満である）と回答した学生の比率を前回（3年前）と比較したものが下表です。「授業情報の知らせ方」の不満は商学部・芸術学部等6学部で10ポイント以上減少、「学生食堂のメニュー・値段」の不満は商学部・法学部等5学部で10ポイント以上減少している点が目立っています。「コンピュータの利用環境」は、商学部等4学部で10ポイント以上減少していますが、薬学部・医学部では逆に10ポイント以上増加しています。

学部別に見ると、10ポイント以上減少した項目の数は商学部で16項目と多く、「教員の対応」等『授業』『施設』『対応・サービス』のいずれの分野でも不満の減少傾向が強くなっています。芸術学部では『施設』『対応・サービス』を中心に9項目、法学部では『施設』を中心に8項目、国際関係学部では全般的に7項目で不満の減少が目立っています。

表3-10 不満足項目の経年変化－3年前との比較（学部別）

	白字 全体	…10ポイント以上不満層減少					黒字 …10ポイント以上不満層増加					<増減ポイント>		
		法	文理	経済	商	芸術	国際 関係	理工	生産 工	医	菌		松戸 菌	生物 資源
授業 について	教員の教え方	-5.1	-9.4	-8.7	-7.6	-7.9	-5.5	-8.7	6.4			-5.3		
	教員と話のできる機会	-4.6	-5.4	-7.5	-8.3	-7.5	-9.6					-5.7		
	教員の対応	-4.7			-12.7	-6.4		-7.9	-10.0		-5.9		-8.9	
	開講科目の種類	-5.4	-5.2		-9.9	-9.9	-22.7	-12.0						
	科目登録時の選択の自由性	-1.9			-11.3	-9.6	-6.7			-8.4	-7.0	-7.3		
	総合教育科目の授業内容	-3.4		-7.6	-5.8	-14.6								
	外国語科目の授業内容	-3.5	5.2	-6.9	-9.1	-8.3	-10.6		10.2			-5.0		
	保健・体育科目の授業内容	0.0	5.0						8.5					
	専門科目の授業内容	-2.3	-5.4				-5.7		-5.7	7.9	-5.7			
	他学部の授業との単位互換の機会	-2.0	-6.6			-9.1					-5.2	-5.8		
	学部内の他学科授業の受講機会	-1.1			-7.6	-6.2						-7.7		
	学生の研究活動の自由さ	-3.2			-6.6	-5.8			-10.9				-6.7	
	授業料に見合う授業内容・施設	-5.0	-13.0			-10.1	-14.2	-7.1	-6.0		-6.5		-8.6	
施設 について	教室及び教室内の設備	-2.5	-17.4	9.0			-6.0	-6.2		7.6	6.0	-9.5		
	研究施設	-1.8		5.1			-6.4		-10.9	9.4	6.3			
	施設・機器備品の貸与サービス	-2.8		8.0		-12.6	-11.8	-9.5		7.5		-7.8		
	コンピュータの利用環境	-1.4		8.1		-14.5	-10.6	-10.1		-5.5	10.9	-10.6	-5.5	
	コンピュータの利用時間	-1.6		5.9		-12.6	-11.5	-14.6		5.3	-8.1		11.9	
	図書館の設備・雰囲気	1.0		8.0	5.4		-5.6			7.3		-5.6		
	図書館の蔵書内容	-0.5			12.0		-7.1	-6.4		-5.9				
	図書館の開館時間	0.5		8.5			-6.2			8.4	5.0	-6.6		
	図書館の閲覧・貸出しシステム	-1.6								-6.8		-6.2		
	体育施設・設備	-1.3	-7.3	7.2	6.6		-8.6			-6.3	-12.3	-12.4	-9.9	
	学生食堂のテーブル数・混み具合	-6.7	-17.5	-17.1		-8.7	-6.0		-6.4			-8.4	-9.4	
	学生食堂のメニュー・値段	-7.9	-18.8			-19.6	-12.5			-5.0	-12.2	-5.5	-11.4	
	購買部(売店)の品数・サービス	-4.9	-13.0			-16.7	-10.0	5.8		-6.1	-6.1	-5.8	-6.6	
	食堂・購買部の営業時間	-3.2				-8.1	-5.8			-7.3			-7.0	-6.9
	学生ホール等学生の憩いの場	-5.0	-22.9		6.2	-12.3					-8.9	-7.3	-10.2	
サークル室・部室	-2.6	-14.7			-16.6				-5.7	-5.6	-8.9			
サークル活動の自由さ	-0.6	-5.5			-8.3						-5.3	-5.0		
キャンパスの配置・雰囲気	-3.3	-15.5	8.1	-8.1	-12.2		-5.6		-5.6		-5.1	-5.8		
対応・ サービス について	事務窓口の対応	-5.8	-7.0	-6.2		-18.2	-8.5	-12.4	-5.9	-5.7		6.9	-5.9	
	授業情報の知らせ方	-9.0		-11.4	-13.6	-22.6	-15.6	-13.5		-6.6	-8.7	-6.5	-10.2	
	事務伝達事項の掲示や知らせ方	-7.7		-10.7	-5.8	-18.1	-13.0	-8.6	-5.3	-6.9	5.1	-5.6	-6.5	
	奨学金制度の利用のしやすさ	-2.6				-9.4		-7.1		-6.5				
	相談受け入れ体制	0.0		5.7	-11.3	7.2	-8.3			7.6				
	学部情報の学生向けHP	-2.6				-18.7	-13.7	-5.6		5.0	5.6			
	他学部の教員・学生との交流	-3.2	-7.1	-6.4								-7.5		
	他学部の催しなどの情報入手	1.7	-6.8		12.8		6.0				9.3	6.9		
	他学部の図書情報システム	0.8					9.1				5.4			
	他学部の就職情報システム	1.8			8.7						10.4	5.5	5.5	

(注)学部別は、増減が5ポイント未満は非表示。